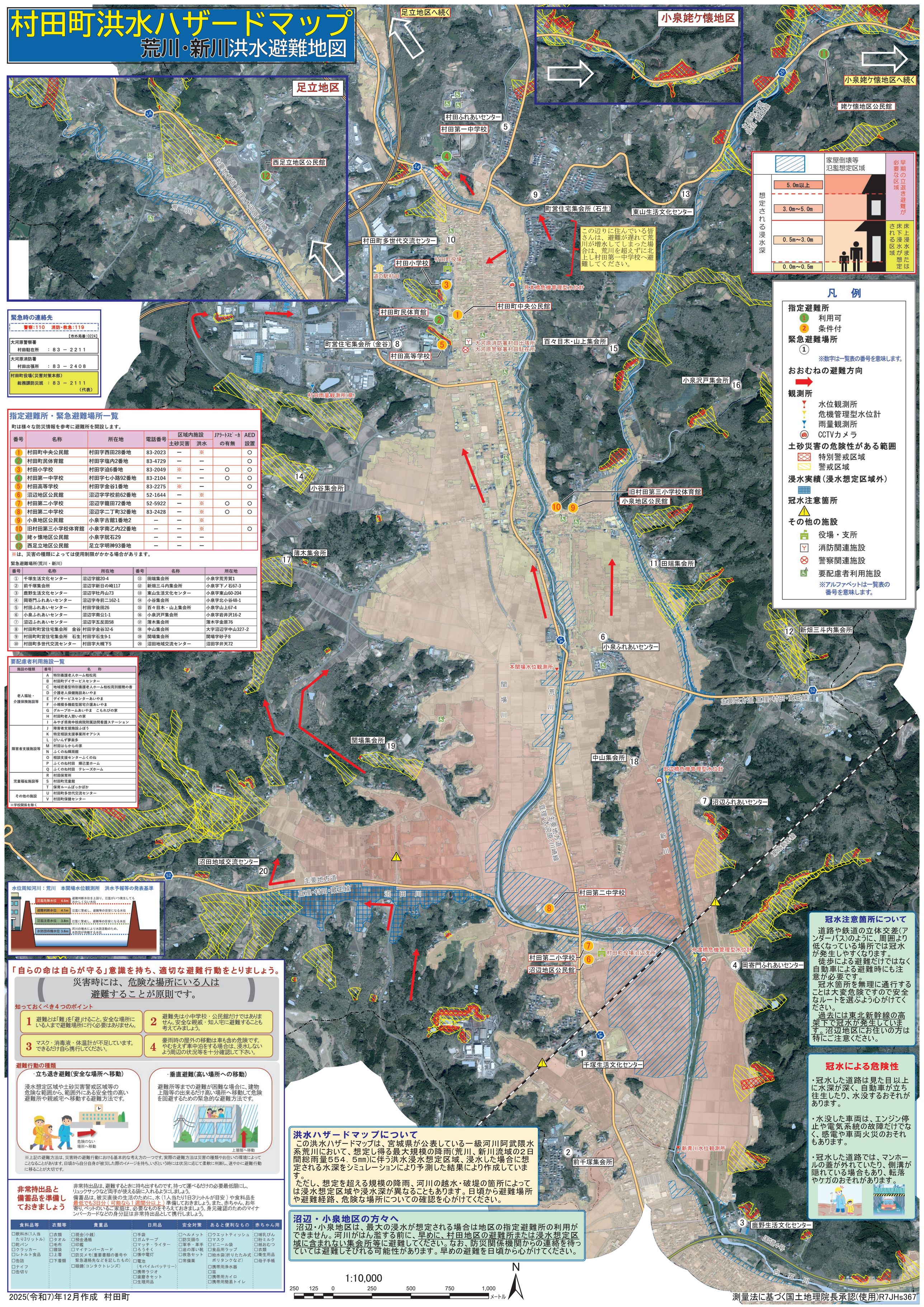
村田町洪水ハザードマップ
荒川・新川洪水避難地図



緊急時の連絡先

警察：110　消防・救急：119

【市外局番：0224】

大河原警察署
村田駐在所　：83－2211

大河原消防署
村田出張所　：83－2408

村田町役場（災害対策本部）
総務課防災班　：83－2111（代表）

指定避難所・緊急避難場所一覧

町は様々な防災情報を参考に避難所を開設します。

番号	名称	所在地	電話番号	区域内施設 土砂災害	区域内施設 洪水	Jアラートスピーカの有無	AED設置
1	村田町中央公民館	村田字西田28番地	83-2023	ー	※		○
2	村田町民体育館	村田字塩内2番地	83-4729	ー	ー		○
3	村田小学校	村田字迫6番地	83-2049	※	ー	○	○
4	村田第一中学校	村田字七小路92番地	83-2104	ー	ー	○	○
5	村田高等学校	村田字金谷1番地	83-2275	※	ー		○
6	沼辺地区公民館	沼辺字学校前62番地	52-1644	ー	※		
7	村田第二小学校	沼辺字籠田72番地	52-5922	ー	※	○	○
8	村田第二中学校	沼辺字二丁町32番地	83-2428	ー	※	○	○
9	小泉地区公民館	小泉字古館1番地2	ー	ー	※		
10	旧村田第三小学校体育館	小泉字南乙内22番地	ー	ー	※		○
11	姥ヶ懐地区公民館	小泉字胡石29	ー	ー	ー		
12	西足立地区公民館	足立字明神93番地	ー	ー	ー		

※は、災害の種類によっては使用制限がかかる場合があります。

緊急避難場所（荒川・新川）

番号	名称	所在地	番号	名称	所在地
①	千塚生活文化センター	沼辺字舘20-4	⑪	田端集会所	小泉字荒芳賀1
②	前千塚集会所	沼辺字新日の崎117	⑫	新畑三斗内集会所	小泉字下ノ石67-3
③	鹿野生活文化センター	沼辺字牡丹山73	⑬	東山生活文化センター	小泉字東山60-204
④	岡寄門ふれあいセンター	沼辺字寺前二162-1	⑭	小谷集会所	小泉字北小谷48-1
⑤	村田ふれあいセンター	村田字後田26	⑮	百々目木・山上集会所	小泉字山上67-4
⑥	小泉ふれあいセンター	沼辺字南公1-1	⑯	小泉沢戸集会所	小泉字岩井沢16-2
⑦	沼辺ふれあいセンター	沼辺字五反田58	⑰	薄木集会所	薄木字金原76
⑧	村田町町営住宅集会所　金谷	村田字金谷32-6	⑱	中山集会所	大字沼辺字中山327-2
⑨	村田町町営住宅集会所　石生	村田字石生9-1	⑲	関場集会所	関場字砂子8
⑩	村田町多世代交流センター	村田字大槻下5	⑳	沼田地域交流センター	沼田字弁天72

要配慮者利用施設一覧

施設の種類	番号	名称
老人福祉・介護保険施設等	A	特別養護老人ホーム柏松苑
	B	村田町デイサービスセンター
	C	地域密着型特別養護老人ホーム柏松苑別館穂の香
	D	介護老人保健施設あいやま
	E	デイサービスセンターあいやま
	F	小規模多機能型居宅介護あいやま
	G	グループホームあいやま　こもれびの家
	H	村田町老人憩いの家
	I	みやぎ県南中核病院附属訪問看護ステーション
障害者支援施設等	J	障害者支援施設ふぼう
	K	特定相談支援事業所オアシス
	L	びいんず夢楽多
	M	村田はらからの家
	N	ふくのね輝周館
	O	相談支援センターふくのね
	P	ふくのね村田　輝己里ホーム
	Q	ふくのね村田　テレーズホーム
児童福祉施設等	R	村田保育所
	S	村田町児童館
	T	保育ルームぽっかぽか
その他の施設	U	村田町多世代交流センター
	V	村田町保健センター

※学校関係を除く

水位周知河川：荒川　本関場水位観測所　洪水予報等の発表基準

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう。

災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。

知っておくべき4つのポイント

1. 避難とは「難」を「避」けること。安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
2. 避難先は小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
3. マスク・消毒液・体温計が不足しています。できるだけ自ら携行してください。
4. 豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周辺の状況等を十分確認して下さい。

避難行動の種類

・立ち退き避難（安全な場所へ移動）

浸水想定区域や土砂災害警戒区域等の危険な範囲から、範囲外にある安全性の高い避難所や親戚宅へ移動する避難方法です。

・垂直避難（高い場所への移動）

避難所等までの避難が困難な場合に、建物上階等の出来るだけ高い場所へ移動して危険を回避するための緊急的な避難方法です。

※上記の避難方法は、災害時の避難行動における基本的な考え方の一つです。実際の避難方法は災害の種類やお住いの環境によってことなることがあります。日頃から自分自身が被災した際のイメージを持ち、いざという時には状況に応じて柔軟に判断し、速やかに避難行動に移ることが大切です。

非常持出品と備蓄品を準備しておきましょう

非常持出品は、避難するときに持ち出すものです。持って運べるだけの必要最低限にし、リュックサックなど両手が使える袋に入れるようにしましょう。
備蓄品は、被災直後の生活のために、水（1人当たり1日3リットルが目安）や食料品を最低でも3日分（可能なら1週間分以上）準備しておきましょう。また、赤ちゃん、お年寄り、ペットのいるご家庭は、必要なものをそろえておきましょう。身元確認のためのマイナンバーカードなどの身分証は非常持出品として携行しましょう。

食料品等	衣類等	貴重品	日用品	安全対策	あると便利なもの	赤ちゃん用
□飲料水（1人当たり3リットル） □乾パン □クラッカー □レトルト食品 □缶詰 □ナイフ □缶切り	□衣類 □タオル □毛布 □寝袋 □上着 □下着類	□現金（小銭） □預金通帳 □印鑑 □マイナンバーカード □防災メモ（重要書類の番号や緊急連絡先などを記したもの） □眼鏡（コンタクトレンズ）	□手袋 □ガムテープ □マッチ・ライター □ろうそく □懐中電灯 □電池（モバイルバッテリー） □携帯ラジオ □歯磨きセット □生理用品	□ヘルメット □防災頭巾 □軍手・革手 □底の厚い靴 □救急セット □常備薬	□ウエットティッシュ □マスク □ビニール袋 □食品用ラップ □給水袋（折りたたみ式ポリタンクなど） □携帯用浄水器 □笛 □携帯用カイロ □携帯用簡易トイレ	□哺乳びん □粉ミルク □紙おむつ □衣類 □衛生用品 □母子手帳

洪水ハザードマップについて

この洪水ハザードマップは、宮城県が公表している一級河川阿武隈水系荒川において、想定し得る最大規模の降雨（荒川、新川流域の2日間総雨量554．5㎜）に伴う洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深をシミュレーションにより予測した結果により作成しています。
ただし、想定を超える規模の降雨、河川の越水・破堤の箇所によっては浸水想定区域や浸水深が異なることもあります。日頃から避難場所や避難経路、危険な場所についての確認を心がけてください。

沼辺・小泉地区の方々へ

沼辺・小泉地区は、最大の浸水が想定される場合は地区の指定避難所の利用ができません。河川がはん濫する前に、早めに、村田地区の避難所または浸水想定区域に含まれない集会所等に避難してください。なお、防災関係機関からの連絡を待っていては避難しそびれる可能性があります。早めの避難を日頃から心がけてください。

冠水注意箇所について

道路や鉄道の立体交差（アンダーパス）のように、周囲より低くなっている場所では冠水が発生しやすくなります。
徒歩による避難だけではなく自動車による避難時にも注意が必要です。
冠水箇所を無理に通行することは大変危険ですので安全なルートを選ぶよう心がけてください。
過去には東北新幹線の高架下で冠水が発生しています。沼辺地区にお住いの方は特にご注意ください。

冠水による危険性

・冠水した道路は見た目以上に水深が深く、自動車が立ち往生したり、水没するおそれがあります。

・水没した車両は、エンジン停止や電気系統の故障だけでなく、感電や車両火災のおそれもあります。

・冠水した道路では、マンホールの蓋が外れていたり、側溝が隠れている場合もあり、転落やケガのおそれがあります。

2025（令和7）年12月作成　村田町

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs367